



暮らしのたより



市住宅ローンの追加募集

募集時期 8月末日までか融資枠まで
 貸付限度額 300万円
 年利 5.04% (5年・10年返済)
 5.16% (15年・20年返済)
 問い合わせ先 商業労政課 内線2592

社会福祉協議会

会費にご協力を

社会福祉協議会は、老人や子供の福祉、ボランティアセンターや心配ごと、結婚相談、生活に困っている人への各種の貸付、家庭奉仕員や入浴車の派遣などの事業を行っている民間福祉団体です。これらの事業財源は、会費や寄附金などが柱となっています。会費のご協力について、町内会(区)長や民生委員がお宅に伺いますのでよろしくお願い致します。

募集期間 6月30日まで
 問い合わせ先 富士市社会福祉協議会
 ☎51-0123 内線2348

母子家庭等の医療受給者証の更新手続を

母子、父子家庭及び配偶者が身体に障害があり、18歳未満の児童を扶養している家庭等で、医療機関等にかかる時に必要な受給者証が7月1日からかわります。現在、交付されている受給者証は、6月30日で期限が切れます。

したがって、6月17日(水)から20日(土)午前中までの間に市役所3階児童課で更新手続をしてください。

なお、新たに受給者証の交付を受けようとする人は、申請書の提出が必要です。

問い合わせ先 児童課 内線2327

児童手当の現況届を

児童手当を受けている人で、所得が一定の基準内の人には市から現況届の用紙を送りますので、6月30日までに市児童課へ提出してください。なお、61年度に所得が一定の基準以上であった人で現在児童手当を受けていない人は、下記所得制限限度額表を参考にして児童課へ申請書を提出してください。

問い合わせ先 児童課 内線2327

※6月期の口座振替日は15日です。

〈昭和62年度 所得制限限度額表〉

国民年金加入者		国民年金以外の年金加入者	
扶養親族等の数	所得額	扶養親族等の数	所得額
人	万円	人	万円
0	141.6	0	333.5
1	171.6	1	363.5
2	201.6	2	393.5
3	231.6	3	423.5
4	261.6	4	453.5
5	291.6	5	483.5
6	321.6	6	513.5
7	351.6	7	543.5
8	381.6	8	573.5

(注)源泉徴収票を参考にされる場合は給与と所得控除後の金額と比較してください。

図書館ギャラリーを新設

中央図書館では、「図書館ギャラリー」を新設しました。これは、市民の

皆さんに創作や収集などの作品発表の場を提供するとともに、図書館に親しんでもらうことを目的として開設したものです。使用料は無料で、手続も簡単です。どうぞご利用ください。

申し込み先 中央図書館 ☎52-2825

まちづくり講演会

とき 6月20日(土) 9:30~12:00

ところ 富士市農協会館2階

講演内容 「まちづくり、人づくり」

(元富士青年会議所理事長 堀井健二氏)、「土地の持つ資源を大切にしたい街づくり」(ランドスケープデザイン研究所所長 上山良子氏)

問い合わせ先 都市計画課 内線2412

自主防災組織

リーダー研修会

とき 7月11日(土) 13:30~15:30

ところ 富士商工会議所4階会議室

講演 「富士地域の災害」(静岡学園短期大学学長 若林淳之氏)

問い合わせ先 総務課 内線2765

家庭のみどりは

生け垣づくりから!

(生けがき作り補助金制度)

都市化が進むにつれ、目に入る身近な緑が日ごとに少なくなりつつあります。住みよい街づくりを進めるために生け垣づくりをしてみませんか。

補助金を受けるには 着手前に補助金交付申請書(みどりの課にあります)を提出してください。

補助金の額は 最高限度額5万円。

(経費の2分の1以内)

問い合わせ先 みどりの課 内線2418

園芸コーナー

ロックガーデンを楽しむ



ロックガーデン(岩石花壇)はヨーロッパで発達したものです。日本の石庭や日本庭園の岩組みは岩石の観賞が目的で、植物はそれに添えられたものです。ロックガーデンは岩より植物が主眼で、高山のお花畑を思わせる美し

さ、自然の懐深く岩石の間に咲く山野草の静かなたたずまいを見せてくれます。ロックガーデンには規模の大きなものもありますが、小面積でも上手に計画した岩組みには多くの植物が植え込められ、ほかの花壇には見られない魅力や楽しみがあります。

ロックガーデンのつくり方

石を据えるということは、とても大変なことのようには思われますが、気楽に考え、自分の思うままに石を置いてみたら案外よくできるかもしれません。

〈場所の選択〉

家庭では、日当たり・風通し・排水のよい所に高く盛土し、常緑樹などを植えて日陰の場所をつくったり、保水性の高い土壌を入れて湿った場所をつくったりします。

〈石を据えるポイント〉

イ、下から上へ積み上げてゆく。
 ロ、石と石の間は、十分すき間をとる。
 ハ、個々の石は、土に隠れる部分を低くする。
 ニ、石は、1/2~2/3地中に埋める。